

# 韓国旅行(2026/6/6~6/12)の覚書

作成：2026/6/15

修正：2026/6/21

今回も妻の卓球の試合マスターズ世界卓球選手権大会([WMC:ITTF World Masters Table Tennis Championships Gangneung 2026](#))の応援を理由にした韓国旅行となった。期間は2026年6/6~6/12の6泊7日。前は2024年11月に来たので1年半ぶりの韓国旅行。1週間の天気も問題なさそうだ。

訪れた主な場所の地図は => [こちら](#) <[Googleにログインしておくこと](#)



今回の旅行の目的は妻の卓球の試合の応援、あとは江陵(カンヌン：Gangneung: 강릉)の観光旅行だ。江陵は国家代表級の休養地・リゾートで年間1000万人が訪れるという。海と山が近い21万人の市。AIで検索すると、江原特別自治道に位置する[江陵\(カンヌン\)市](#)は、日本からの侵略を予測した歴史的偉人の生家や、日本統治時代の痕跡、そして現代の姉妹都市交流など、日本と深い結びつきを持つ場所や人物が存在するという。

## 日本と関係のある歴史的人物

### [栗谷 李珥](#)(ユルゴク・イイ：율곡 이이 / 1536~1584年)

朝鮮時代を代表する政治家であり、儒学者。豊臣秀吉による朝鮮出兵(文禄・慶長の役)が始まる約10年前の1583年、日本や中国からの侵略を見据えて軍備を強化すべきだとする

「**十万養兵説**」を国王に提唱したことで知られている。韓国の5,000ウォン紙幣の肖像画

### [申師任堂](#)(シン・サイムダン：신사임당 / 1504~1551年)

栗谷李珥の母親であり、朝鮮時代随一の女性芸術家。韓国では「良妻賢母」の象徴とされており、5万ウォン紙幣の肖像画に採用されている。彼女の生涯を描いた韓国ドラマ『師任堂(サイムダン)、色の日記』は日本でも広く放され、多くのファンが江陵を訪れるきっかけとなった。韓国の50,000ウォン紙幣の肖像画

## 日本と関係のある歴史的場所 (9日へ戻る)

**烏竹軒**(オジュッコン / 강릉 오죽헌) 栗谷李珥と申師任堂が生まれ育った、韓国最古の木造建築の一つ。日本からの侵略を予見した李珥の思想の原点であり、敷地内の烏竹軒(コネスト観光紹介)や「栗谷記念館」には親子ゆかりの資料が展示されている。江陵邑城(カンヌンウプソン)跡高麗時代から朝鮮王朝時代にかけて、役所(官衙)を守るために造られた都市城壁。日本統治時代(日帝強占期)の都市開発や官公署の建設に伴い、城壁の大部分が撤去されたという近代の歴史的わだかまりを残す場所。**注文津**(チュムンジン: 주문진(주문진))などの沿岸漁村江陵の北部に位置する注文津などの港町は、19世紀末~20世紀初頭にかけて、多くの日本人漁民が入漁・移住した歴史を持つ。当時は鰯(イワシ)の干物加工などの漁業拠点が置かれ、地元住民との間に様々な経済的・文化的摩擦や交流が生じた。

## 現代の日本との繋がり

埼玉県秩父市との姉妹都市提携江陵市は、1983年2月16日に埼玉県秩父市と姉妹都市提携を結んだ。かつて江陵に住んでいた日本人が秩父で働いた縁などがきっかけとなり、40年以上にわたり行政や文化、青少年派遣などの国際交流(秩父市公式)を続けている。

## 以下は時系列の覚書

### 2026/6/6日(1日目、土曜日): 羽田=>金浦空港へ=>江陵市

羽田空港で8:40分に韓国に遠征する卓球クラブの方たちと集合後、全日空NH861で金浦空港へ。11時半ごろ到着。金浦空港からマスターズ世界卓球選手権大会([ITTF World Masters Table Tennis Championships Gangneung 2026](#))の行われる江陵市まで、ソウル発12:50分発のKTXという特急に乗って江陵駅(강릉역)まで、書峴駅に3時過ぎに着く。

ソウルからカンヌンまでのKTXの中直線距離で約165Km 緯度は福島市と同じ

カンヌン駅に到着。列車に乗る入り口が高く、スーツケースを出し入れするのが困難



ホテル(カンヌンツーリストホテル: 江陵観光ホテル:강릉 관광호텔)まではタクシー10分くらい。7000ウォンくらい。

夕方4時半集合で翌日試合のあるオリンピック競技場(江陵アリーナ)に行き受付をします。プレイヤーのカードはPLA。付き添い(ACC)で申し込んでいなかったため、私は1日券(1000ウォン)を買うことになった。しかも開会式には出られず。



この写真は下の図の Arena の写真。試合は Oval で実施



PLA はプレイヤーだけが付ける。これがないと会場へは入れない

### 1.5.1. Venue Entrance and Inter-Venue Shuttle Bus Stop

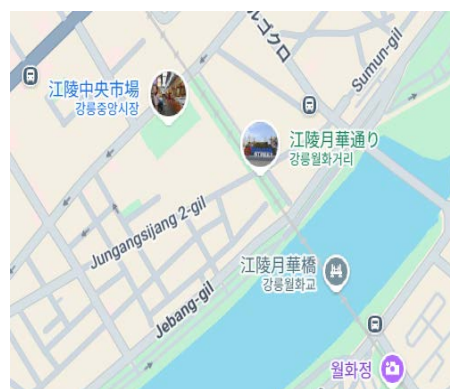
Access to the venues is restricted to designated entrances only. The inter-venue shuttle services connecting the Oval and the Arena will be provided.



ホテルに帰ってから江陵中央広場(강릉중앙광장)を散策後、買い物した食料を持ってホテルに帰り、リーダーの部屋で会食後解散。



6/15 日からお祭りがあるらしく、江陵月華橋の欄干は花で飾られていた

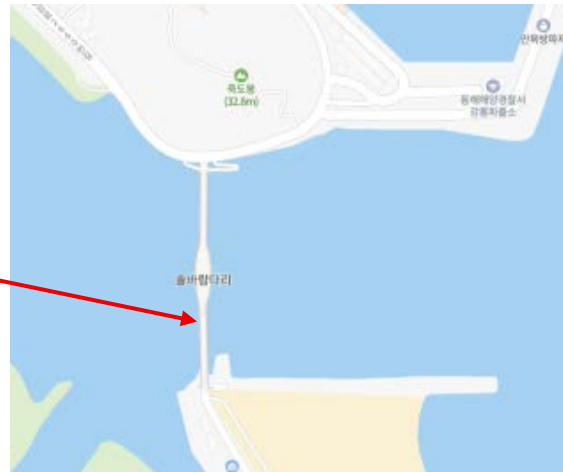


2026/6/7(2日目、日曜日)：観光と江陵市オリンピック競技場(江陵アリーナ)

今日の妻の試合は午後7時50分からなので、まずは観光に行く事にした。

### ソルバラム橋・安木海辺のコーヒーストリートを散策 (9日に戻る)

朝オリンピック競技場(江陵アリーナ)からタクシーでソルバラム橋(솔바람다리)へ直行  
橋は普通の橋とは違って中央が膨れた形の橋。橋の周りは普通の景色。



この橋を渡っていくと港があり、それを北に行くとコーヒーストリートのある安木海辺(안목 해변)に出る。ソルバラム橋のあたりからは想像できない街。コーヒー店が軒を連ねていた。日曜日のせいか子供連れが海に遊びに来ていた。長い砂浜で、コーヒーストリートを離れると黒松が浜辺に並んでいた。砂の質も良いので夏は良い海水浴場になると思う。コーヒーストリートは後日団体で来るので、コーヒー店には入らず、Soon-tofu Gelato店(순두부 젤라토)に入ってアイスクリームをオーダーした。



左側のお店は全てカフェ

## 許筠・許蘭雪軒 記念公園散策

タクシーを拾って安木海辺から北に向かって次は、**許筠・許蘭雪軒 記念公園**（「ホギョン・ホナンソルホン 記念公園:허균·허난설헌 기념공원」）に寄る。落ち着いた公園になっており、家族ずれが多くいた。

許筠(ホ・ギョン:허균:1569年-1618年)は、『洪吉童伝(ホン・ギルドンでん)』の著者。

許蘭雪軒(ホ・ナンソルホン:허난설헌、1563年-1589年)は、朝鮮時代の有名な女流詩人であり、ホ・ギョンの実姉。



記念公園から近くの**鏡浦海辺**(キョンポヘビョン:강릉경포해변)へ行った。ここも安木海辺と同じ素晴らしい海水浴場。180度海が広がっている。砂浜から陸に入ると長い黒松林が続いている。





鏡浦海辺に沿って植えてある黒松が素晴らしい

**바다향·솔향·커피향이 있는 힐링도시 강릉!**

역사와 문화가 살아 숨쉬는 강릉으로 여러분을 초대합니다.  
\*천혜의 호수와 바다여행의 즐거움이 있는 곳\*

**이용자 준수사항**

1. 허가받지 않은 산행 및 시설물 설치
2. 지정된 장소가 아닌 곳에서 쓰레기 투기, 휴사 또는 야생(변)쓰레기 줌
3. 지정된 장소 밖에서 풀을 뜯어 먹거나 개장시간 이외에 바다에 들어가는 행위
4. 화파의 출입이 허가되지 않거나 구역별 차이를 간접시키는 행위 및 지정종 차를 오토바이 출입금지 (단, 4차선 이상 국도 및 국도유지차 제외)
5. 관리현의 허가없는 불법놀이
6. 계절시간 중 지정된 휴먼구역을 아닌 역사유적에서 휴먼행위
7. 개인시간 중 백사장에서 무신으로 놀락할지 나무를 초성대(초성대)에 붙여놓는 행위
8. 백사장의 보충을 위하여 모래, 자갈, 쉼돌, 모래를 채취하는 행위
9. 관리현에 설치된 계승(계승)시설 훼손하거나 훼손유지 주변 환경을 오염시키는 행위 (단, 4차선 이상 국도 유지를 위한 행위 제외)

경포해수욕장

관 광 안 내 : 1330  
관 광 안 내 : 033-640-4414, 033-640-4531

鏡浦海辺にあったカンヌンの観光案内

その後、近くの烏竹軒(オジュッコン)へタクシーで向かう。(9日に戻る)

**烏竹軒(オジュッコン) : 江陵 烏竹軒(강릉 오죽헌)**

「烏竹軒(オジュクホン)」は朝鮮時代の学者である栗谷・李珥(ユルゴク・イイ)と関連して有名になった江陵(カンヌン)地域の代表的な遺跡地。烏竹軒は朝鮮時代初期の建築物で、建築史跡の面において重要性を認められて 1963 年に宝物に指定されました。ここにある夢龍室(モンニョンシル)で栗谷・李珥が生まれたとされている。

敷地内には烏竹軒をはじめ、文成祠(ムンソンサ)、舎廊(サラン)チェ、御製閣(オジェガク)、栗谷記念館、江陵市立博物館などがある。文成祠は李珥の位牌堂であり、御製閣は李珥の著書で学問を始める者のために書き下ろした修身書「撃蒙要訣(キョンモンヨギョル)」と李珥が

幼い時に使用した硯を保管するため建てられた遺品所蔵閣。。一方、栗谷記念館は李珥の著書や李珥の母親に当たる申師任堂(シンサイムダン)の遺作をはじめ、梅窓(メチャン)、玉山 李瑀(オクサン イ・ウ)など李珥の一族の遺品展示館となっている。江陵市は 1961 年から現在まで、毎年 10 月 25 日～26 日に栗谷李珥を追悼する栗谷祭りを行っている。



烏竹軒(オジュッコンの全景



江陵市立博物館の全景



烏竹軒(オジュッコンの扁額



烏竹軒は、著名な画家・申師任堂（1504-1551）と、その三男で名高い学者・李禹（1536-1584、雅号：月谷）の生家です。国宝に指定されており、朝鮮王朝初期（1392-1910）の上流階級の邸宅の傑出した例であり、江陵地域の代表的な遺産です。15世紀初頭に申師任堂の曾祖父である文官・崔致雲（1390-1440）によって建てられたとされ、朝鮮王朝初期の慣習に従い、婿に受け継がれました。五女の次女であった申師任堂は、1522年に父が亡くな

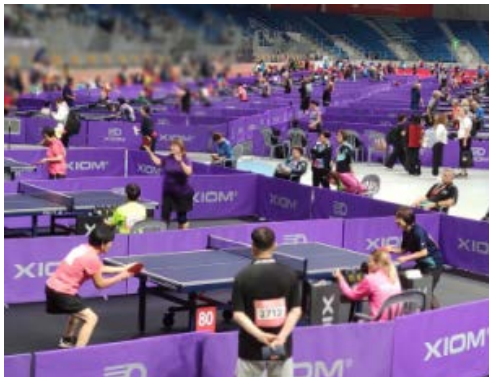
った後、しばしば幼少期を過ごしたこの家で母の世話をしました

この複合施設は、本館、左側の書道堂、右側の別館と祠から構成されています。本館は、男性用と女性用の部屋が中庭を囲む正方形の配置になっています。建物の名前である烏竹軒（オジュッコホン）は、周辺に竹が豊富に生えていることに由来し、「黒竹の家」という意味です。この名前は、シンとイが生まれた別館の烏竹軒堂に由来しています。別館の裏手には、シンとイが自ら手入れをしたとされる梅の木（天然記念物）があります王室書道館は、正祖王（在位 1776 年～1800 年）が 1788 年に李禹の著書（『無知を払う秘訣』、1577 年）に手書きした序文や、李禹の所有物であったその他の品々を収蔵するために建てられ、一方、祠は李禹の肖像画を安置するために 1975 年に建てられました。

### 江陵オリンピックパークで妻の試合の応援(シングルス予選)

烏竹軒訪問の後、オリンピック公園に向かい卓球の試合を観る。Oval 会場は広く、106 台の卓球台が並べられていた。Women's Single に出場するも、予選 1 回戦で負け、コンソレーションへ。





試合中



負けて審判に回る

今朝アリーナに行って一日券を10000ウォンで購入しようとしたが、持っていったクレジットカードの磁気故障らしく決済ができないので、しかたなく現金を受け取ってもらった。なんと、念のために持っていったもう一枚のクレジットカードも読み込めないことが後日わかった。タクシーでは受け付けられたのに不思議。帰国後どちらのカードも故障していたことが判明。こんなこともあるので、海外旅行の前にクレジットカードの確認が必要だ。

### 韓国の市内バス

[バスのアプリを使うとリアルタイムの運行状況が分かって便利](#)。走っている路線バスの番号と停留所の位置がわかる。T-money 交通系カードで乗り降りが簡単にできる。乗車時と降車時にカードを機械にタッチするだけ。

**観光に便利な主なバス**

- 市ティ (Sea Tea) バス / シティ1番: 안목해변 (安木海辺) から注文津 (츄ムンジン) まで、海沿いの観光スポットを巡る路線です。ドラマのロケ地などをまわる際に便利です。
- 202番・202-1番: 江陵駅から鏡浦海辺 (キョンポヘビョン) までの主要観光アクセス路線です。
- 自律走行シティーバス: 江陵市では特定の観光ルート (A・B・C路線) で無料のシティーバスも運行しており、事前予約で利用が可能です。 [나무위키 +3](#)

**乗車と運賃のコツ**

- 韓国の交通系ICカード (T-moneyカードなど) が利用でき、乗車時と降車時にカードリーダーへタッチします。



2026/6/8日(3日目、月曜日)

### 江陵オリンピックパークで妻の試合の応援

今日は朝9時から妻の混合ダブルスの予選が始まった。妻はダブルスを組んだ関西の方のおかげで、ミックスダブル予選2位で11日の決勝トーナメントへ進んだ。女子ダブルスは敗退でコンソレーションマッチへ。去年より少しはうまくなったのかな。



ミックスダブル予選試合

ミックスダブルスの予選をみて、その後は観光。

**東洋刺繍博物館(동양자수박물관)**：烏竹軒に近いこの博物館に行ったが閉館

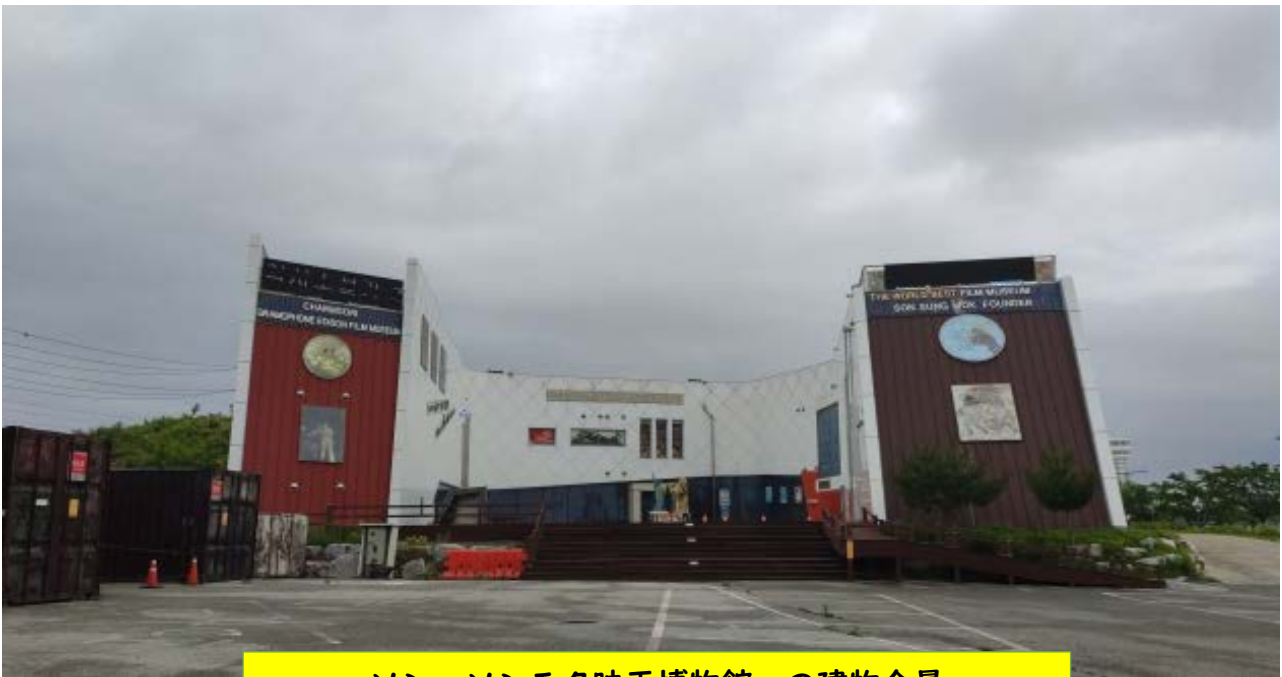
**江陵伝統民族芸術伝授会館**：烏竹軒に近いこの博物館に行ったが閉館

鏡浦湖の北側にある**エジソン科学博物館(에디슨과학박물관)**：エジソンの3大発明である蓄音機、白熱電球、映写機をはじめ、世界中から集められた数々の発明品や遺品が展示されている。エジソンの電気自動車(1913年に発表)が展示されていた。**チャムソリ蓄音機館(참소리축음기)**：創設者が長年かけて収集した19世紀～20世紀初頭の貴重な蓄音機やオルゴールが並び、実際に音色を聴くこともできる。

**ソン・ソンモク映画博物館(손성목영화박물관)**：私設博物館。映画、ラジオ、テレビの貴重な歴史的資料やコレクションが展示されている。**エジソン科学博物館**と**ソン・ソンモク映画博物館**は今回の旅行では一番良かった。ただ、英語の表示が少しはあるものの、案内は全て韓国語で説明は分からなかった。映写機やグラモフォン、オルゴールその他年代物の製品が沢山コレクションされていた。ソン・ソンモク氏が集めたコレクションだそう。ここでは2時間近くかかった。この後、鏡浦湖の周辺を歩き、鏡浦海辺まで出た。バスで江陵駅に戻りたかったが、現地の人に聞いたところ江陵駅行のバスは無いとのことだった。ホテルの近くのEDIYA Coffeeへ戻って10日、11日の観光予定を調べた。EDIYA Coffeeの値段はアイスコーヒーが4700ウォン。量は日本の3倍くらい。



エジソン科学博物館とチャムソリ蓄音機館の建物全景



ソン・ソンモク映画博物館」の建物全景

エジソン科学博物館、チャムソリ蓄音機館そして、ソン・ソンモク映画博物館も内部の写真撮影は禁止だったらしいが、写真禁止の表示もなく、案内の人の付き添いが必要なのも知らなかったのでエジソン科学博物館、チャムソリ蓄音機館内では数枚の写真を撮った。後で係員に聞いて撮影禁止が判明したので、その後は見学だけにした。館内で知り合った若いエンジニアが英語で少し説明してくれたのは助かった。



エジソンの電気自動車(1913年)

エジソンは 1913 年に蓄電池で動く電気自動車を発表していた。



たくさんの蓄音機のラッパの列



たくさんの真空管



韓国・江原道（カンウォン ド）の江陵（カンヌン）市にある「チャムソリ蓄音機&エジソン科学博物館（ソン・ソンモク映画博物館）」は、設立者ソン・ソンモク館長が60年以上の歳月をかけて世界中から集めた蓄音機やエジソンの発明品などを展示する世界最大規模の個人コレクション。

ソン・ソンモク（孫聖木:손성목）は、韓国・江原特別自治道江陵（カンヌン）市にある「チャムソリ蓄音機・エジソン科学博物館」および「ソン・ソンモク映画博物館」の館長



料金表



Google 翻訳したもの

エジソン科学博物館、チャムソリ蓄音機館、ソン・ソンモク映画博物館に入るための切符売り場で、大人の15,000ウォン請求されたので、「シニアです」と伝えたら、その歳には見えないと言われたが、パスポートを見せる事もなく信じてくれて2,000ウォン返却してくれた。一般的に、日本人は外国では若く見えるようだが、韓国でもそうみられたことは意外だった。



エジソン科学博物館、  
 チャムソリ蓄音機館、  
 ソン・ソンモク映画博物館

「계단주의」  
 は「階段注意」だった。

オリンピックパーク  
 の試合会場



その後、鏡浦湖の遊歩道を歩いて鏡浦道立公園の海辺へ行く



鏡浦湖(경포호)の海側に Sky bays ホテルが見える。  
 鏡浦道立公園(경포도립공원)については7頁以降の6月7日の  
 記録を参照のこと。



## 江陵オリンピックパークに戻って妻の女子ダブルス予選試合の応援

夕方5時過ぎに江陵オリンピックパークに戻り、女子ダブルス予選の応援をする。だが、一回戦で退敗。コンソレーションへ。



試合後の4チームの  
記念撮影

試合後、遅い時間になったので、ホテルの近くで食事のできるお店を探した。紹介されて焼き肉店が見つからずに入った韓国料理店のメニューが下のメニュー。





水やおかず(キムチ)、コーヒーはセルフサービス。  
スプーンやお箸はテーブルの引き出しにしまっていた



まもなく出発地に到着  
0min



강원 24 바 3001

6

무한난

### 韓国のタクシー

タクシーも非常に便利、今回は [K.ride というアプリ](#) を使用。K.ride は、韓国 No.1 のタクシー配車サービス「Kakao T」が外国人観光客向けに提供している公式タクシー配車アプリ。日本語も OK。

クレジットカードを登録しておく、現金は不要。現在自分のいる位置は GPS で把握されるので、あとは地図上で行き先を指定するだけ。

左の写真はナンバープレート 3001 のタクシーが、あと 0 分で乗車地に来ることを示している。リアルタイムで迎いのタクシーが今どこを走っているのかが分かるので便利。

しかし、入力中に通信トラブルがあると GPS の乗車位置情報が不正確になるらしく、一度だけ乗車位置から 20 m 先に駐車していたことがあったので要注意。



市内でも 2 車線

2026/6/9(4日目、火曜日)

今日は休息日でチームの方々と団体で観光

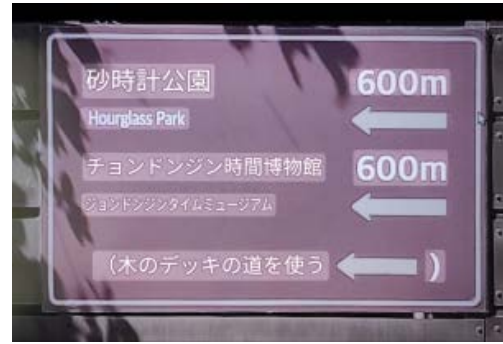
まずは、ホテルからタクシーで正東津駅(チョンドンジンヨック:정동진역)まで行った。韓国・江原特別自治道江陵市にある「正東津(チョンドンジン)」という地名は、かつての王宮である漢陽(現在のソウル)の光化門から見て、真東(正東)の方角に位置する港町であることに由来する。韓国の交通網は日本より良いと思った。高速は少なくとも2車線で3車線のところもある。



正東津駅の近くはいろいろな映画のロケ地だったようだ

正東津駅から砂時計公園(モレシゲコンウォン:모래시계공원、大ヒットドラマ『砂時計』のロケ地として有名)まで歩く。正東津駅前の海からの朝日は有名らしい。

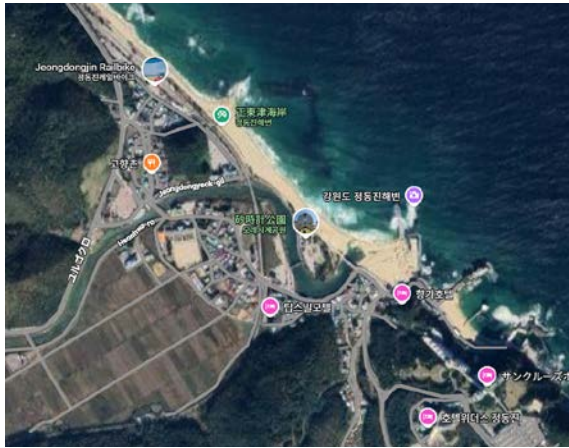




砂時計公園に行く途中の前方の山の上に見える巨大な客船をモチーフにしたホテルの名前は「サン クルーズ リゾート アンド ヨット (Sun Cruise Resort and Yacht)」。  
海を見下ろす高台に建てられており、CNN の「世界で最もユニークなホテル」にも選ばれたことがある有名なスポット。

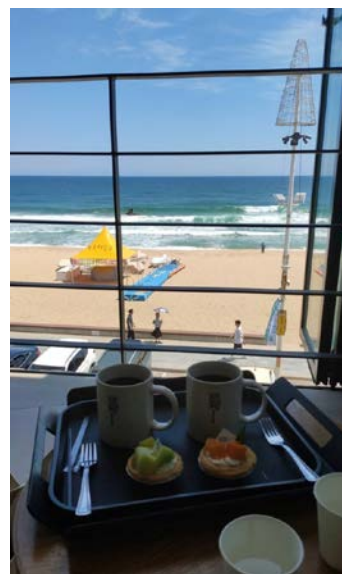


韓国・正東津（ジョンドンジン）の砂時計公園にある巨大砂時計は、一時間に一回ではなく「一年に一回」回転する仕組みになっている。



こちらは海時計（日時計）  
 自然の太陽光を利用して正確な時間を刻むモニュメント。  
 天気の良い日には、日時計が正午（12時）を指す様子を見ることができ、その瞬間に願い事をするとうわ言われている。

安木海辺(アンモクヘビョン:안목해변)と コーヒーストリート へ  
 タクシーで安木海辺へ向かう。カフェで一休み 戻る



## 草堂スンドゥブ村(チョダン: 초당 순두부 마을)へ



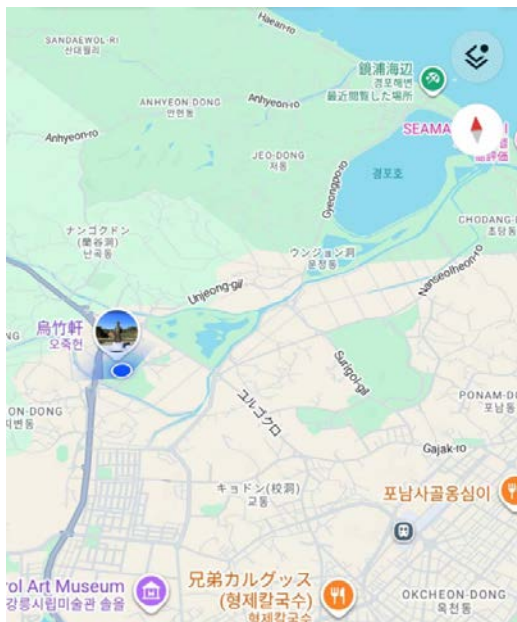
昼食のため、草堂スンドゥブ村(チョダン: 초당 순두부 마을)へ。人気のお店は人が行列していて入れなかったため、近くのスンドゥブの店に入る。江陵名物のこのスンドゥブは、「草堂(チョダン)洞」という地域で作られる名物の柔らかい豆腐(おぼろ豆腐)のこと。東海岸の海のにがりを使って固めたもので、とても柔らかくて香ばしいのが特徴だそうだ。

## 江陵駅でタクシーツアーに乗る

一旦ホテルにもどり、タクシーで江陵駅へ。そこでタクシーツアーに乗った。

## 烏竹軒(オジュッコ)の「貨幣博物館」を見学

「貨幣博物館」は、韓国の紙幣(5,000ウォン札と50,000ウォン札)に深く関わる韓国・江陵(カンヌン)の歴史スポット [烏竹軒\(オジュッコ\)](#) に関しては7頁参照(戻る)



中央市場で買い物

## 鏡浦海辺を散策 (鏡浦海辺に関しては6頁～7頁参照) (戻る)

夜は中央市場で買い物をしてホテルの近くのB級グルメの店でトッポギ(韓国のお餅)とラーメンの麺を甘辛いコチュジャンスープで煮込んだ韓国料理の「ラッポッキ」(またはラポキ)を食べた。一般的に観光客は行かない店。

6/10(5 日目、水曜日) 個人行動:

ホテルからタクシーで注文津地区の注文津(チュムンジン)ビーチ(香湖海岸)にある BTS bus Stop へ、35,000 ウォン。これまでで一番高額。



BTS のアルバム「WINGS 外伝：You Never Walk Alone」でジャケット撮影されたバス停。江原道(カンウォンド)を代表する都市・江陵(カンヌン)の北部・注文津(チュムンジン)の「香湖(ヒャンホ)海水浴場」沿いの道路にある。女性の観光客が写真を撮るので並んでいた。

バス停の前の浜辺はきれいな砂浜が続いている。砂浜から道路までの間は黒松が植えられており、防砂林になっている。





江陵の東海岸は全体的にきれいな砂浜と黒松があり、リゾート地になっている。BTS BUS 亭からソドル公園に向かってソドル海水浴場沿いの道路を歩く。



ソドル海水浴場の向こうに、ドラマ「ザ・グローリー」の撮影地と言われるソドル港(소돌항)の近くのソドル公園の展望台が見える。



息子岩公園 (아들마위공원)から見た  
BUS stop の方向の砂浜



息子岩公園(아들마위공원)にある灯台



公園近くのバス亭ではバスの本数がないので「トッケビ」の撮影があった注文津港防波堤までタクシーで行く。580ウォン。



右上の写真は、注文津港防波堤の根元にある市場。左の写真が注文津港防波堤。この堤防は「トッケビ」のロケで有名なところ。途中まで歩いたがあまりにも長いので引き返した。注文津港内を防波堤から撮影



注文津港の周りは市場(注文津水産市場：주문쓰수산시장)になっており沢山の魚を扱う店が沢山並んでいた。バスターミナルに行く途中で昼食に海鮮ビビンバを 20000 ウォンで食べた。予定では焼き魚定食を食べようとしたが、2人以上の注文と言うので、しかたなくタブレットから選んで海鮮ビビンバになった。魚は少なく野菜ばかりで高すぎ。



注文津水産市場の中ほどにあるビルと石門、石門には注文津港(ジューモンセハン: 주문 쓰항)と書かれている。



真ん中の大きな字は「水産市場(スーサンシジャ: 수산 시장)」と書かれている。



近くに注文津海洋博物館(주문 쓰항박물관)があり寄ってみた。無料。展示は貧弱だった。

その後、バスターミナルに行って江陵駅まで帰るバスに乗ろうとしたが、バスが10分前にでてしまい、次は1時間半後のため、タクシーで帰る。26,000ウォン。



夜は卓球の団体でカニ料理(カンジャン・ケジャン: ワタリガニの醤油漬け: 注)を食べに行った。一人3000円ぐらい。ソウルで食べるとその倍はするそうだ。注)「カンジャン・ケジャン」とは、「カンジャン」は醤油、「ケジャン」はワタリガニを醤油やコチュジャン(唐辛子味噌)のタレに漬けたもの。

오늘의 추천! "셋트메뉴"	
① 찜+간장게장+밥 2인 52,000원	• 꽃게간장게장 19,000
② 찜+양념게장+밥 2인 53,000원	• 꽃게양념게장 20,000
③ 찜+간장게장+밥 3인 62,000원	• 게장비빔밥 19,000
④ 찜+양념게장+밥 3인 63,000원	• 매운족갈비찜 35,000
⑤ 찜+양념게장+밥 4인 80,000원	• 매운오삼불고기 30,000
	• 계란탕, 물면사리, 라면사리, 육골탕 20,000
	• 죽은족갈비찜 44,000
	• 목은지족갈비전골 35,000
	• 죽은지족갈비전골 44,000
	• 부대찌개 25,000
	• 두부두루치기 30,000
	• 계란탕, 물면사리, 라면사리, 육골탕 20,000

今日のおすすめ! "셋트메뉴"	
① 蒸し+醤油カニ+夜 2人 52,000ウォン	• 花カニ醤油 19,000
② 蒸し+味付けカニ+夜 2人 53,000ウォン	• 花カニ味付け 20,000
③ 蒸し+醤油醤油+ご飯 3人 62,000ウォン	• カニビビン바 19,000
④ 蒸し+味付けカニ+ご飯 3人 63,000ウォン	• 스파이シー-나칼디蒸し 35,000
⑤ 蒸し+味付けカニ+夜 4人 80,000ウォン	• 泊まった地方カルビ鍋 35,000
	• 바깥치개 25,000
	• 辛い五三焼肉 30,000
	• 豆腐 30,000
	• 餅湯, 糖餅, ラーメンサリ, チャーシュー 20,000

6/11(6日目、木曜日) 個人行動:

江陵伝統民族芸術伝授会館(강릉 단오제 전수교육관):

9時開館なので、ホテルから南山橋を渡って伝授会館まで歩く。ここはユネスコ人類無形文化遺産に登録されている。「江陵端午祭(カンヌン・タノジェ)」の保存と継承を目的とした文化拠点。今年のお祭りは来週の6月15日から6月22日までやるらしい。建物の1階だけの展示だったが英語の解説もあり良かった。



江陵伝統民族芸術伝授会館



江陵伝統民族芸術伝授会館では約1時間見学し、少し歩いたところにある南山公園(남산공원)に寄った。小高い山の上の小さな公園。公園の裏の駐車場まで歩いてタクシーを拾って江陵私立美術館(강릉사립미술관)へ向かう。



私立美術館(11:00)：一人の個展を一部屋でしかやっていなかった。抽象画。作者に良かった絵を伝えて、すぐに出てきた。



私立図書館から江陵大都護衛府官衙(강릉대도호위부관)内の江陵臨瀛館三門(カンヌン イミョングァン サムムン: 강릉임영관삼문)と七事堂(チルサダン: 칠사당)までは遠くないので、バス 300-1 番で行く事にする。T-money を使って初めてバスを利用した。乗る時と降りる時にカードを機械にタッチする。バスに乗った後で、親切なおじさんが下りるバス停の近くで停車用ボタンを押してくれて、「降りたらまっすぐ行って右側だ」と教えてくれたように思う。こちらは Google Map があるので、問題はなかったが、親切はありがたい。ここはホテルからも近く、中庭からはホテルも見えた。

### 江陵臨瀛館三門(カンヌン イミョングァン サムムン: 강릉임영관삼문)と七事堂(チルサダン: 칠사당)

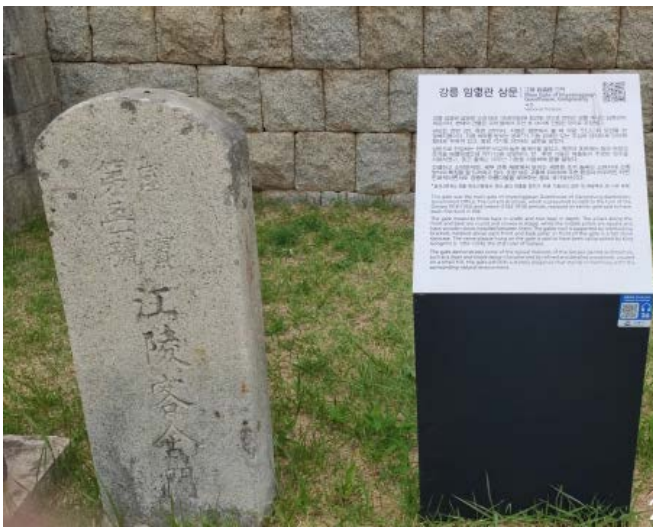
臨瀛館三門 (강릉임영관삼문: 江陵客舎門) は、高麗時代 (13 世紀ごろ) に創建された客舎 (王の位牌を安置したり使者を接待したりする施設) の正門。



七事堂(チルサダン: 칠사당)は、朝鮮時代の地方官 (首領) が執務を行っていた官衙 (役所) の建物の一つです。由来: 「七事」とは、当時の首領に課せられた7つの重要な行政課題 (農桑の奨励、戸口の増加、学校の振興、軍政の整備、賦役の公平、訴訟の簡素化、奸吏の防止) を指しており、この名が建物に由来している。見どころ: 臨瀛館三門と同じく敷地内に残る重要な木造建築物であり、かつての地方統治の歴史を物語る場所として韓国の宝物に指定されている。



反対側から臨瀛館三門を見たもの



**左のプレートの説明の翻訳**

この門は、江陵大島府官庁の臨明館迎賓館の正門でした。現在の建物は、高麗時代（918～1392年）と朝鮮時代（1392～1910年）の境目に建てられたものと推定されており、936年に最初に建てられたとされる以前の門に取って代わりました。門は幅3間、奥行き2間です。正面と背面の柱は丸みを帯びた凸型で、中央の柱は四角形で、その間に木製の扉が設置されています。切妻屋根は、正面と背面の柱の上に設置された連結金具で支えられています。

門の前には高い石段があります。門に掛けられた銘板は、高麗第31代国王である恭愍王（在位1351年～1374年）によって書かれたと言われています。この門は、洗練された精緻な木工細工を特徴とする、すっきりとしたシンプルなデザインなど、高麗時代の建築の典型的な特徴をいくつか示しています。小高い丘の上に位置するこの門は、周囲の自然環境と調和した威厳のある優雅さを醸し出しています。

**七事堂(チルサダン：칠사당)**





臨瀛館三門が位置するエリアは「江陵大都護府衙門」として整備されている。この門は七事の方にある門。左下の赤丸の位置にある。



ホテルに戻る広い道路にあったバス停



昼食：昼食は冷麺を食べようと思って中央市場まで歩く。なかなか見つからず、表に麺の写真がある地元人しか入らないような店に入る。Google 翻訳で訳したスマホ画面を見せて頼んだ。「辛くない麺」と書いたが、冷たい麺と書くのを忘れたので、温かい麺がでてきた。味はよかった。一人前

3,000 ウォンで、300 円ちょっと。安上がりな昼食だった。食べたのはソンカール麺 (송카 르면)



中央広場からホテルの近くのカフェに来て、このまとめを書いている。アイスコーヒのほうが昼食代より高い。アイスコーヒは4,700 ウォンで500 円くらい。量は日本のよりも多い。



雨が降ってきた。午後は江陵船橋荘まで行ってきた。

**江陵船橋莊(カンヌン・ソンギョジャン: 강릉 선교장):**

は、朝鮮時代後期の1703年に建立された、韓国・江原道江陵市にある代表的な両班(貴族)の邸宅。国家民俗文化財に指定されており、約3万坪の広大な敷地に美しい伝統家屋が保存されている。朝鮮王朝第4代王・世宗の兄である孝寧大君の子孫「李乃蕃(イ・ネボン)」によって建てられた。当時は家の近くまで鏡浦湖(キョンポホ)の水面が広がっており、船を利用して湖を渡っていたことから「船橋里」と呼ばれ、それが邸宅の名前の由来となっている。



### 江陵オリンピックパークで妻のダブルス決勝トーナメント試合の応援

船橋荘をタクシーで出た時から雨が降ってきて江陵オリンピックパーク(강릉올림픽파크)に着いた時は雷が鳴り土砂降り、玄関まで行き着く前に靴の中はびしょ濡れになった。競技場内で靴下を2足買って靴を乾かした。妻の混合ダブルスの決勝トーナメント試合は2回戦で敗退して、今回の大会の全ての競技が終わった。卓球テーブルが遠すぎて写真は取れなかった。今回一緒に試合に行った方は全部で9名：妻は個人と女子ミックスではコンソレーションでも破れたが、ミックスダブルス(65歳以上70歳以下)の予選を勝ち上がって、今日第一試合は勝ったが、2回戦で負けてしまった。全員決勝に出た方も2回戦で負けてしまった。次は香港で大会があるので、妻はそれにも出る予定だ。

なお、今回のWMC(World Masters Championship) Korea Gangneung 2026(世界マスターズ卓球選手権韓国カンヌン大会 2026)には85カ国から2,428名が参加して行われた大きな大会。ドイツは302名、韓国は243名、日本は231名、インドは152名、中国は136名、ポーランドは99名で、スウェーデンは59名、アメリカは85名などだった。

カンヌンでの最後の夕食はホテル近くの焼肉屋さんで  
看板に値段が書かれていないのが問題



まだ何も頼んでないのに食事が運ばれてきて、お任せのような感じになったので、仕切なおして注文をした。おかげでリーズナブルな料金で食事が出来た。

6/12(7日目、金曜日) 帰国の日 団体行動

9:50 分ごろホテルを出て、タクシーで江陵駅まで行き、10:35 分発の KTX810 にソウル駅まで乗る。

カンヌン駅(江陵駅)(강릉역)



KTX の列車でソウルへ



## ソウル駅



Lotte デパートにスーツケースを預け、ソウルから地下鉄に乗り、会賢駅(フェヒョンヨック：회현역：4号線)に行く。

5番出口を出て、狭い路地に沢山の食堂が並んでいるカルグクス横丁(カルグクス ゴルモツ：칼국수골목)へ。



カルグクス横丁の中の巨濟食堂で昼食。とても暑い日だったので、皆とは別メニューの冷麺(ネンミョン：냉면)を頼んだが、サービスと言って暖かい麺が出た。仕方なくそれも完食した。隣に韓国に5年住んでいるという日本人妻と韓国人の夫と赤ん坊が座った。日本語が快いと言っていた。

昼食後、その後歩いて南大門市場(ナムデムンシジャン:남대문시장)を通り、南大門(ナムデムン:남대문)まで散策。門の前に衛兵が並んでいた。衛兵の一人が一時の時報を太鼓で知らせていたが、ソウルタワーのふもとにある南山公園内の「南山のろし台(烽火台)」でのようなパフォーマンスは無かった。



南大門 表



南大門 裏



そこから明洞駅(ミョンドンヨック：명동역)までは歩き：途中でお土産を買った。ビルの谷間からソウルタワーが見えた。

明洞駅からソウル駅に向かったが反対方向の電車に乗ってしまい、老人男性から指摘を受けて反対方向の電車でソウル駅に出た。ソウル駅の Lotte Mart でもお土産を買ったが、ここの方がミョンドンのお店より値段は安かった。17:30 頃電車で金浦空港(キンポゴンハン：김포공항)へ向かう。19:55 分発の ANA 便 NH868 は予定(22:15)より早く羽田空港に着いた。家に着いたのは深夜。

以下は訪れた主な場所：(地図は=>[こちら](#)) [<Google にログインしておくこと](#)

江陵ツーリストホテル(강릉 관광호텔 )

江陵市金星路 62、25539

Gangneung Tourist Hotel

62, Geumseong-ro, Gangneung, 25539, Korea (강릉시 금성로 62, 25539)

江陵オリンピック公園(강릉 올림픽 공원)

江陵市修理ゴルギル 102

Gangneung Olympic Park

102, Surigol-gil, Gangneung (강릉시 수리골길 102)

カンヌン駅(江陵駅)(강릉역)

江原特別自治道江陵市校 2 洞 118 番地

Gangnun Station

118, Gyo 2-dong, Gangneung-city, Gangwon Special Self-Governing Province

(강원특별자치도 강릉시교 2 동 118 번지)

ソルバラム橋(솔바람다리)

江原特別自治道 江陵市 南項津洞

Solbaram Bridge

Gangwon Special Self-governing Province Gangneung City Namhangjin-dong

(강원특별자치도 강릉시 남항진동)

安木海辺(안목 해변) (アンモクヘビョン / 安木海水浴場)  
カンウォン特別自治道カンヌン市チャンヘロ 14 ボンギル 20-1  
20-1, Changhae-ro 14beon-gil, Gangneung-si, Gangwon-do  
강원특별자치도 강릉시 창해로 14 번길 20-1

江陵市立美術館(강릉시립미술관)  
カンウォン特別自治道カンヌン市ファブサンロ 40 ボンギル 46  
Gangneung City Museum of Art 46, Hwabusan-ro 40beon-gil, Gangneung-si,  
Gangwon-do (Gyodong)  
(강원특별자치도 강릉시 화부산로 40 번길 46 (교동))

江陵鏡浦海辺(キョンポヘビョン강릉경포해변)  
江原特別自治道 江陵市 鏡浦路 365  
Gangneung Gyeongpodae  
365 Gyeongpo-ro, Gangneung-si, Gangwon Special Self-governing Province  
강릉경포대(강원특별자치도 강릉시 경포로 365)

江陵臨瀛館三門(강릉 임세관 산문)  
江原道 江陵市 臨瀛路 131 番キル 6  
Gangneung Gyeongpodae  
6, Imyeong-ro 131beon-gil, Gangneung-si, Gangwon-do, Republic of Korea  
강릉 임세관 산문(강원특별자치도 강릉시 임영로 131 번길 6)

烏竹軒(オジョッコン) / 市立博物館(오죽헌 / 시립박물관)  
カンウォン道カンヌン市ユルゴクロ 3139 ボンギル 24 Karasutakeken/City Museum  
24, Yulgok-ro 3139beon-gil, Gangneung-si, Gangwon-do  
강릉시 오죽헌 / 시립박물관  
강원특별자치도 강릉시 율곡로 3139 번길 24 (죽헌동)

許筠・許蘭雪軒 記念公園 (「ホギョン・ホナンソルホン 記念公園:허균·허난설헌 기념공원)  
江原道江陵市ナンソルホン路 193 番ギル 1-29  
29 Nanseolheon-ro 193beon-gil, Gangneung-si, Gangwon-do  
1-27 강원도 강릉시 난설헌로 193 번길

## 韓国旅行で気が付いたこと

- ✓ エスカレータの高速ラインは左側で東京とは逆
- ✓ タクシー料金が安い 5000 ウォン(約 500 円)~20000 ウォン(約 2000 円)
- ✓ タクシー利用は Kride というアプリを使ったが非常に便利。クレジットカードを登録しておくで現金を持ち歩く必要がない。GPS で乗車場所と行先を指定すると 1~2 分でタクシーが来るのは非常に便利。バスは、市内は便利だが、市内を少し離れると一時間に 1 本あるかないかで不便
- ✓ 車用道路が整備されている。市内でも 2 車線や 3 車線がある。江陵駅から遠いところにも高速道路網があり、タクシーだと 20 分程以内で簡単に行ける。